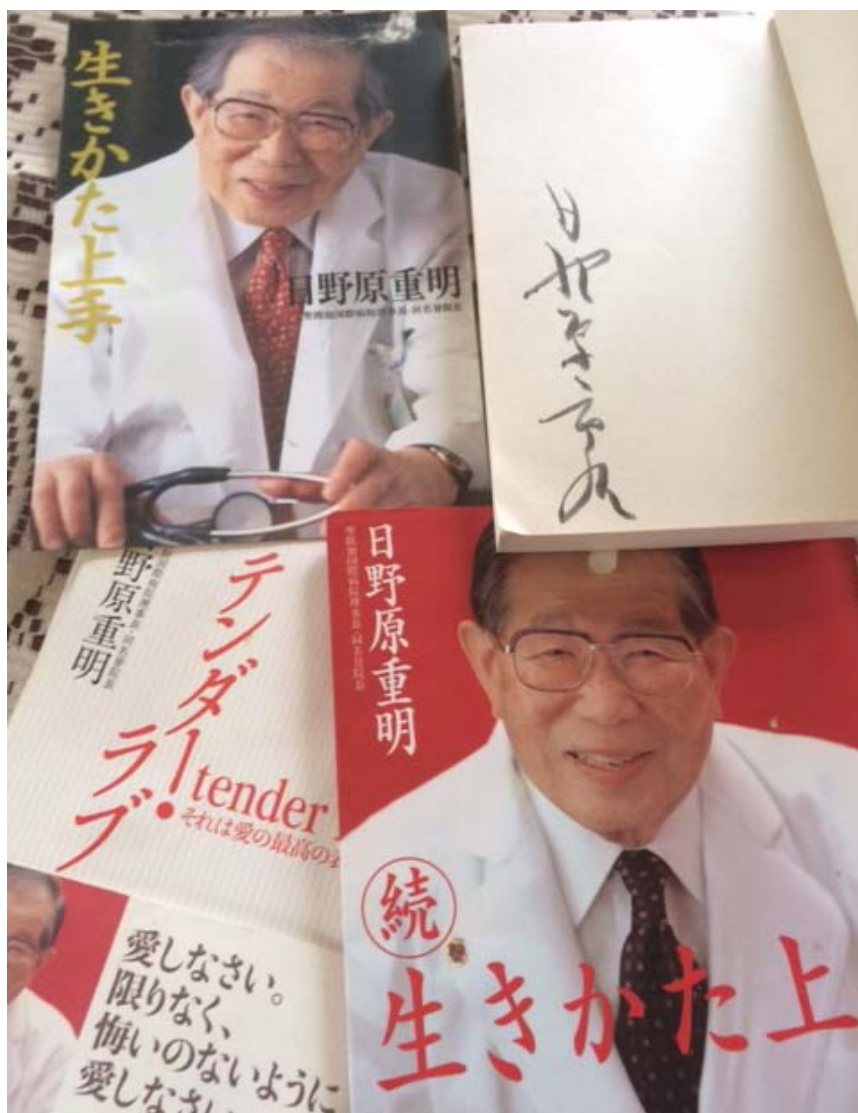


# 私は一つのことを主に願った。私の命の日の限り、主の家に住むことを

by NCM2 CHOIR

全3page



日野原重明先生が105歳で召されたことは、最近の大きなニュースです。皆さんご存知の通り、最後まで、聖路加国際病院の現役のお医者さまとして働き、数々の講演や著書によって多くの人々に生きる希望を与えられたクリスチャンです。ウェブで引くと、**日野原重明名言集1, 2, 3**と出ているくらいです。私も先生のお言葉は聖書の次に座右の言葉とさせていただいてきました。

日野原重明名言 <http://earth-words.org/archives/3747>

(阿部牧歌さん公式サイト：地球の名言 Word of the earth より)

San Francisco で講演をなさったときには、もちろん、聴きに行かせていただきましたし、三男の日野原知明先生が夫の心臓の先生であったこと、その奥様と一緒に読書会をさせていただいたことから、個人的にお会いする機会もありました。本当に素晴らしい人格の方でした。1回 同じ飛行機だったことがあります。

San Francisco で搭乗口に行くまで、多くの日本人の方々が先生にお声をかけました。その一人ひとりに丁寧に対応して、その方の生き方をきかれています。成田でまたお会いして、「飛行機はいかがでしたか？」とおききすると、「1冊本を仕上げました」とのお返事。

この度、知明先生の奥様からのメールにも、義父である重明先生について「神様のためにささげた生涯でした」とありました。まさに祝福の基となられた生き方でした。



そんなとき、私達の教会(GVIC)の礼拝で、織田恭博先生(1970年代、お若いころメッセンジャーズというグループでゴスペルシンガーの先駆けとして脚光をあびた方です)が、「私は一つのことを主に願った。私の命の日の限り、主の家に住むことを 詩篇27-4」の賛美をしてくださいました。

8月2017年

私は一つのことを主に願った。私の命の  
日の限り、主の家に住むことを  
by NCM2 CHOIR

聖霊の働きでしょうか。涙がでて感動しました。私達クリスチャンの願い、また  
生き方はこれしかない、と。

そして、まさに日野原先生はそんな生き方をなさったのでした。

ウェブで、この歌をきいてみてください。織田先生のものでないのが、残念です。



<https://m.youtube.com/watch?v=mPcXU22r9-Y>

YouTube (公開日 2017.1.7 / 投稿者 Yusuke Mori)

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp